

西知多医療厚生組合

管理者 鈴木 淳 雄 様

2011年3月14日  
日本共産党東海市議員団  
団長 辻井タカ子  
安井ひろ子

### 新病院建設予定地の決定についての緊急申し入れ

日頃より、住民の福祉の向上に尽力されありがとうございます。

東北・関東大震災の巨大地震は東日本を襲い、大津波が家屋や船舶・車を呑み込み、激甚災害となっています。また、先のニュージーランドにおける地震ではCTVビル倒壊など液状化現象による甚大な被害がでています。

こうした大災害に対して、貴病院を始め医療機関が人命救助の上で重要な役割を果たさなければならないことは言うまでもありません。

新病院の建設予定地とされている知多市緑町地内（知多海浜プール・ふれあい広場など）が、液状化の危険度が最も高い地域であること。また、津波に対しても、さらに、臨海部の石油コンビナートの立地による安全性の確保からも新病院建設予定地として適切でないことは、これまでの、大震災の教訓からも明らかです。

大震災後、市民の間から液状化など危険な場所になぜ新病院を建てなければならないのかと不安の声がこれまで以上に寄せられています。

よって、緊急に貴職に下記のことを申し入れます。

#### 記

- 1、大震災から教訓を学び、新病院建設予定地の決定については白紙に戻すこと

以 上